

教材教具および題材	学部	授業名・集団名 (主たる教科領域)	執筆者
パン粉粘土 ～ハンバーグをつくろう～	小	グループ学習 高学年シロクマ (図画工作)	堤由香里 黒川昌希子

<ねらい>

- ・パン粉やパン粉粘土にしっかりと触れたりこねたりして、手指を使いながら感触を楽しむ。
- ・ハンバーグを作って見立て遊びを楽しむ。

<内容(作成方法・使用方法・工夫点など)>



- ①ボールなどに入れたパン粉の感触を楽しむ。
- ②パン粉にスプレーで茶色の絵の具を振りかける。一面茶色になったら、割り箸などでかき混ぜるとまた白い面が出てくるので、スプレーで絵の具を振りかける。これを何回も繰り返す
- ③全体にパン粉がしっとりとしたら、こねる。こねると粘土のような感触になる。こねて感触を楽しんだり、固めたり、ほぐしたりして遊ぶ。
- ④ハンバーグの形に成形する。
- ⑤フライパンにおき、フライ返しでひっくり返したりして、最後にお皿に盛る。初回に紙粘土で作った野菜も盛りつける。



<良かった点・改善点(児童生徒の反応を含め)>

- ・パン粉の感触やパン粉に水分がしみこんでいく感触がおもしろいようで、積極的にさわることを楽しむ児童が多かった。感触遊びが苦手な児童は最初ビニールの上からさわっていたが、回を重ねることで、素手で触ることができるようになった。

<その他(材料、費用、購入先等)>

- ・パン粉(業務スーパーで購入)
- ・絵の具(100均で購入)